

小児用の薬の在庫が無いことがあります

大人用の薬だけでなく、小児用の薬においても医薬品の供給不足が続いています。

国も製薬企業に増産を要請し、製薬企業も増産体制を整えるよう取り組んだりしています。

しかしながら、まだ供給不足の医薬品があります。例えば小児用の薬ですと、粉の剤型が多いのですが、同じ成分で錠剤は在庫があるけれど、粉の剤型だけないことがあります。薬の卸さんに至急持つてきてもらうようお願いしても、供給不足で持ってこれないことがあります。



そんな時でも、病気は待ってくれません。例えば、インフルエンザウイルスの薬ですと、症状が出てから2日以内に薬を飲み始めなければ効かない可能性があり、できるだけ早く飲んでいただきたいのです。この場合、大人用のカプセル剤の在庫はあるけれど、小児用のドライシロップがない時は、大人用のカプセルを外して、中身を乳糖などの賦形剤と混ぜ合わせ、小児の用量に計量して分包し、お子さん用にお渡しすることがあります。また、大人用の薬が錠剤の場合は、潰して乳糖などの賦形剤と混ぜ合わせ、お渡しすることがあります。(注意：カプセルを外す・錠剤を潰す行為は、医薬品によって行ってはいけない場合があります。勝手に行わないで、必ず薬剤師に確認しましょう。)

ちょっと苦いけど
がんばって飲んでね



へっちゃんだよ!

本来お子さんに飲んでいただく薬は、小児用として味や香りを工夫した飲みやすい顆粒剤やドライシロップなどですが、大人用を薬局内で加工する場合は、少し甘みはあっても小児専用の製剤ほどではありません。大変申し訳ないのですが、どうかご了承ください。

また、大人用も小児用も在庫がない場合があります。その時は、処方医に連絡し、同じ薬効の別の在庫がある薬へ変更してもらうことがあります。変更にかかる時間がかかってしまい、つらい中、お待たせすることがありますが、どうかご理解、ご協力をお願いいたします。

薬のギモン・質問は、お近くの薬局 もしくは、ぎふ薬事情報センターまで ☎058-247-5122

協力/ 岐阜県薬剤師会 〒500-8146 岐阜市九重町4-5 <http://www.gifuyaku.or.jp> 岐阜県薬剤師会 検索